

事業所名

放課後等デイサービス 陽

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

10 月

10 日

法人（事業所）理念	お子様にリスペクト心をもって接することで、支援者自身も成長できる居場所づくりを目指します。						
支援方針	創作活動や美術などの文化活動への取り組みを療育プログラムに積極的に取り入れることによって、子供たちの自己肯定感や社会性を育み、将来の方向性をみつけることに役立つ支援を目指します。						
営業時間	10 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	クッキングでは様々な調理器具を使いおやつ作りを行っています。お菓子のラッピングにも力を入れており、視覚的にも美しさを演出する取り組みをおこなっております。自分の手作りおやつをラッピングすることでお子様の達成感や満足感のアップを図っています。ご利用日やご利用時間が固定化できるように受入体制を整え、生活リズムの安定化を図ります。					
	運動・感覚	様々な工作や手芸活動に取り組んでいます。微細運動トレーニングとしてコピックや色鉛筆等による塗り絵活動・編み物・刺繍・ビーズ・樹脂粘土アクセサリ作りなどをおこなっております。感覚認知の特性を知ること、偏りのない総合的な認知能力の向上に向けた支援をおこないます。					
	認知・行動	デジタルイラストやアナログイラストを通しての創作活動を行っています。感性を磨き自分の気持ちを表現する力を身に付けています。また遠近感、観察力など視覚的な認知力の向上も図っています。イラスト活動は集中力や忍耐力、継続力を高めるだけでなく、試行錯誤の繰り返しにより分かることの大切さ視点を変える力などの思考力を伸ばせます。					
	言語 コミュニケーション	外国人講師による英会話をしています。個別レッスンは職員が付き添うことで安心して英語に触れることが出来ます。異文化や外国人と関わることで積極性や好奇心を引き出します。宿題サポートは質疑応答を取り入れることで、困りごとを解決するためのコミュニケーションスキルを学びます。また宿題を計画的に進めることで時間管理や自己管理能力を育てます。					
	人間関係 社会性	イラスト活動やゲームなどを通してグループ活動をおこなっています。イラストはお互いの作品を見せ合うことで、自分の意見や相手の意見を聞いたり協力して目標を達成することが出来ます。話し合いの機会をつくり、また職員や利用者さんとゲームを通して沢山会話をする中でコミュニケーションの楽しさを身に付けます。					
家族支援	個別観察により、お子様の特性等について把握することで、保護者様の子育て支援につながる情報提供を図ってまいります。	移行支援	小学校から中学校、中学校から高校、高校卒業後の進路選択など年齢に応じた移行がスムーズにできるよう相談支援業務を充実させます。				
地域支援・地域連携	ご利用者様が通っている学校のSCやSSWの方、また相談支援事業等との連携を図りながら、課題解決に向けての取り組みを適切におこなう。	職員の質の向上	支援の質の向上や安全な環境を守るためのリスク管理に向けた事業所内研修だけでなく、強度行動障害研修など外部研修への職員派遣を行う。				
主な行事等	月4回のお菓子作りなどのクッキングや月2回の外国人講師による英会話などを実施している。						